

楽しく運動!  
健康増進  
チャレンジ

# 負担は軽いのに、効果は大きい！

ポールウォーキングを取り入れた  
エクササイズを実施中！

ポールウォーキング  
インストラクター  
齊藤 信泰 氏



私が指導して  
います！

日本ノルディック・ウォーク連  
盟公認指導員を取得して本格  
的な指導を行っています。

## やってみよう！ ポールウォーキング

歩くだけでなく、ポールを使ったエクササイズも実施しています。

ポールさえあれば、ご家庭でも手軽にできる

簡単な動きをいくつかご紹介します。

### 伸ばしストレッチ

息を吐きながら、肩を深く入れるイメージで体を伸ばしてみましょう。

ポールは体から遠くで支えてしっかりストレッチを行います。

お尻を後ろに  
引っ張るイメージで



ポールで体を  
支えていることで、  
いつもより大きく体を  
動かすことができます



### 前かがみ

①足を肩幅に開き、体の少し前方でポールを持ちます。

ポール、腕、体、地面で大きな四角形をつくってください。

②ポールで体を支えながら、ぐっと体を前にまげてみましょう。

### 脚ふりこ

①足を揃え、手を少し開いた位  
置でポールを支えます。

#### ②【前後に振る】

そのまま足を前後に大きく  
振ってみましょう。

#### ③【左右に振る】

体とポールの間で、足を片方  
ずつ左右に大きく振ります。

※体を支えるために必要な  
腰やお尻の筋肉を鍛えるの  
に効果的です。



### 脚のストレッチ

お尻を突き出す  
イメージで

曲げているほうの  
踵に重心を乗せる



①脚を横に開き、ポールを体の前で支えましょう。

②そのまま片方の膝を曲げ、

もう片方の脚をぐっと伸ばしてください。

※膝に体重をかけてしまうと痛めてしまう場合がある  
ので注意しましょう。

股関節を意識して  
動かしましょう

ポールウォーキングをご存知ですか？中高年の方々を中心に手軽にはじめやすい運動として人気を集めている運動です。歩行訓練やハビリにも活用される運動で、年齢を重ねても元気でいき過ぎるために欠かせない基本動作のひとつ「歩行力」を高めてくれると言われています。また、ポールを使うことによって、普通にウォーキングする以上に全身の筋肉が刺激されエネルギー消費も高くなります。そのため、減量をしたい方や、生活習慣病の予防を目指す方などにも注目されています。

具体的に、どんな特徴があるのかをご紹介していきましょう。



### グランガーデン鹿児島での取り組みご紹介



理学療法士 家入和恵

これまで、「らくらく体操」を定期的に実施していましたが、更に運動習慣をつけていただくことを目的としてポールウォーキングと貯筋運動を加え、月曜から金曜まで毎日運動が出来るように体制を整えました。

中でもポールウォーキングは2本のポールを使用することで、足腰の弱い方は安定性向上の為に、足腰に自信のある方は更に鍛えるためのトレーニングとして、幅広い方を対象に実施することが出来ています。

ウォーキングの前後でストレッチや筋力トレーニングを実施し、約30分間ですが毎回10～15名の方々と共に楽しく取り組んでいます。ウォーキングは個人のペースを大切にし、歩く速さや休憩なども自由にしていただいています。

力と会話が生まれ、笑顔になれます。皆さんみなながら取り組める活動を目指してこれからも続けていきたいと思います。